

仕 様 書

- 1 件 名 1 4 号隊舎浴場配管改修工事
- 2 場 所 千葉県千葉市若葉区若松町 9 0 2
陸上自衛隊下志津駐屯地内
- 3 期 間 契約締結日 ～ 令和 4 年 3 月 3 1 日
- 4 概 要
1 4 号隊舎 5 階の女性自衛官用浴場老朽配管改修
建築：養生、天井補修
機械：給水給湯配管撤去・新設、水栓撤去・再利用、コンクリート壁コア抜き、
ステンレスカバー新設、
- 5 一般事項

(1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は以下の標準仕様書による。
国土交通大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成 3 1 年度版」
「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成 3 1 年度版」
「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）平成 3 1 年度版」
「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）平成 3 1 年度版」

(2) 記載なき事項であっても当然実施を要する箇所は実施する。また、工事に際し、仕様書及び図面に疑義を生じた場合は監督官と協議する。

(3) 現場管理及び安全管理
ア 現場のコロナ感染症対策等の衛生管理、盗難予防については請負者の責任において必要な
処置を施すこと。
イ 現場は、常に整理整頓に心掛け必要に応じ清掃・養生を実施する。
ウ 請負者は施工条件を関係者に十分把握させるとともに、作業員に対して安全教育を実施し、
安全な作業方法及び安全点検を実施する

(4) 本工事に使用する材料は、材料検査を受けて合格した材料を使用する。

(5) 工程表の作成提出に当たっては事前に監督官と協議した上で作成し提出する。

(6) 工事写真は、着工前、使用材料、各作業工程、隠ぺい等となる部分、完了後及び監督官の
指示する箇所を撮影し、写真帳 A 4 に整理して 1 部提出する。

(7) 産業廃棄物は、請負者側で処理し、マニフェスト E 票の写しを提出すること。
なお、発生材（鉄くず等の売り払い可能な物）は、監督官の指示する場所に整理集積し、
発生材調書を添えて官側に引き渡すものとする。

(8) 工事用の電力及び水に関しては原則として請負者側で準備すること。ただし、官側から工
事用の電気・水の提供を受ける場合は有償とする。

- (9) 駐屯地内（工事車両内含む）における喫煙は禁止とする。
- 6 特記事項

(1) 作業時間は原則として、平日 8 時 3 0 分から 1 7 時 1 5 分までとし、土、日、祝日及び
時間外の作業は監督官と協議する。

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る駐屯地入門制限
作業者（役務関係者含む）は駐屯地入門の際、駐屯地警衛所にて行う検温において、測定
値が 3 7 . 5 度以上の者（以下、疑義者という。）は入門することができない。また、国立
感染症センターの定義する濃厚接触者及び監督官が特に指示した者（以下、濃厚接触者等と
いう。）も入門できないものとする。疑義者及び濃厚接触者等の再入門に関しては監督官が
条件等を指示する。

(3) 建築工事
ア 撤去工事
既存撤去の際は、他の部位に損傷を与えないように十分注意すること。また、壁はつり
の際は、該当場所以外を汚損等がないようビニルシート等で養生を行うこと。
イ 仮設工事
(ア) 工事期間中は、工事施工範囲外に粉塵等が飛散しないよう、養生シート等により適切
な養生を行うこと。
(イ) 内部足場は、脚立足場を標準とする。
ウ 内装工事
床下配管工事後における天井の復旧は化粧石膏ボード 9 . 5 mm とする。

(4) 機械設備工事
ア 撤去工事
既存撤去の際は、他の部位に損傷を与えないように十分注意すること。
イ 配管工事
(ア) 給水管、給湯管(往)及び給湯管(還)に使用する材料は、一般配管用ステンレス鋼管
(JIS G 3448) とし、継手はメカニカル型とする。
(イ) 既設配管との接続は、改修工事標準仕様書（機械設備工事編）配管工事 2 . 3 . 2 「鋼
管」の項目により、継手は新品とし、適切な方法により接続するものとする。
ウ 保温工事
新設配管の保温種別については、5 階廊下（屋内露出）については保温材＋ガルバリウ
ム鋼板による保温とし、それ以外の箇所は c 2 ・(ロ)・I とする。
エ 防火貫通処理
コンクリートコア抜き箇所については、隙間をモルタルで充填すること。

(5) 提出書類は以下のものとし細部は監督官の指示による。
着工届、工事竣工届、現場代理人等指名・変更通知書、工程表、工事日誌、工事打合せ簿
材料検査簿、工事写真、発生材調書等

件 名	1 4 号隊舎浴場配管改修工事	図面番号	1 / 5
図面名称	仕様書 1 / 2	縮尺	－

仕 様 書

- 1 件 名 1 4 号隊舎浴場配管改修工事
- 2 場 所 千葉県千葉市若葉区若松町 9 0 2
陸上自衛隊下志津駐屯地内
- 3 期 間 契約締結日 ～ 令和 4 年 3 月 3 1 日
- 4 概 要
1 4 号隊舎 5 階の女性自衛官用浴場老朽配管改修
建築：養生、天井補修
機械：給水給湯配管撤去・新設、水栓撤去・再利用、コンクリート壁コア抜き、
ステンレスカバー新設、
- 5 一般事項
- (1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は以下の標準仕様書による。
国土交通大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成 3 1 年度版」
「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成 3 1 年度版」
「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）平成 3 1 年度版」
「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）平成 3 1 年度版」
- (2) 記載なき事項であっても当然実施を要する箇所は実施する。また、工事に際し、仕様書及び図面に疑義を生じた場合は監督官と協議する。
- (3) 現場管理及び安全管理
ア 現場のコロナ感染症対策等の衛生管理、盗難予防については請負者の責任において必要な処置を施すこと。
イ 現場は、常に整理整頓に心掛け必要に応じ清掃・養生を実施する。
ウ 請負者は施工条件を関係者に十分把握させるとともに、作業員に対して安全教育を実施し、安全な作業方法及び安全点検を実施する
- (4) 本工事に使用する材料は、材料検査を受けて合格した材料を使用する。
- (5) 工程表の作成提出に当たっては事前に監督官と協議した上で作成し提出する。
- (6) 工事写真は、着工前、使用材料、各作業工程、隠ぺい等となる部分、完了後及び監督官の指示する箇所を撮影し、写真帳 A 4 に整理して 1 部提出する。
- (7) 産業廃棄物は、請負者側で処理し、マニフェスト E 票の写しを提出すること。
なお、発生材（鉄くず等の売り払い可能な物）は、監督官の指示する場所に整理集積し、発生材調書を添えて官側に引き渡すものとする。
- (8) 工事用の電力及び水に関しては原則として請負者側で準備すること。ただし、官側から工事用の電気・水の提供を受ける場合は有償とする。

- (9) 駐屯地内（工事車両内含む）における喫煙は禁止とする。
- 6 特記事項
- (1) 作業時間は原則として、平日 8 時 3 0 分から 1 7 時 1 5 分までとし、土、日、祝日及び時間外の作業は監督官と協議する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症に係る駐屯地入門制限
作業者（役務関係者含む）は駐屯地入門の際、駐屯地警衛所にて行う検温において、測定値が 3 7 . 5 度以上の者（以下、疑義者という。）は入門することができない。また、国立感染症センターの定義する濃厚接触者及び監督官が特に指示した者（以下、濃厚接触者等という。）も入門できないものとする。疑義者及び濃厚接触者等の再入門に関しては監督官が条件等を指示する。
- (3) 建築工事
ア 撤去工事
既存撤去の際は、他の部位に損傷を与えないように十分注意すること。また、壁はつりの際は、該当場所以外を汚損等がないようビニルシート等で養生を行うこと。
イ 仮設工事
(ア) 工事期間中は、工事施工範囲外に粉塵等が飛散しないよう、養生シート等により適切な養生を行うこと。
(イ) 内部足場は、脚立足場を標準とする。
ウ 内装工事
床下配管工事後における天井の復旧は化粧石膏ボード 9 . 5 mm とする。
- (4) 機械設備工事
ア 撤去工事
既存撤去の際は、他の部位に損傷を与えないように十分注意すること。
イ 配管工事
(ア) 給水管、給湯管(往)及び給湯管(還)に使用する材料は、一般配管用ステンレス鋼管（JIS G 3448）とし、継手はメカニカル型とする。
(イ) 既設配管との接続は、改修工事標準仕様書（機械設備工事編）配管工事 2 . 3 . 2 「鋼管」の項目により、継手は新品とし、適切な方法により接続するものとする。
ウ 保温工事
新設配管の保温種別については、5 階廊下（屋内露出）については保温材＋ガルバリウム鋼板による保温とし、それ以外の箇所は c 2 ・(ロ)・I とする。
エ 防火貫通処理
コンクリートコア抜き箇所については、隙間をモルタルで充填すること。
- (5) 提出書類は以下のものとし細部は監督官の指示による。
着工届、工事竣工届、現場代理人等指名・変更通知書、工程表、工事日誌、工事打合せ簿
材料検査簿、工事写真、発生材調書等

件 名	1 4 号隊舎浴場配管改修工事	図面番号	1 / 5
図面名称	仕様書 1 / 2	縮尺	－

7 検査
工事竣工届の受領後、検査（書類含む）を受け合格をもって完了とする。

8 使用材料数量表

番 号	項 目	規 格	数 量	備 考
Ⅰ 建築工事				
1 防水工事				
(1)	シーリング	MS－2変性シリコーン(2成分形) 10×10mm	29m	
2 内外装工事				
(1)	化粧石膏ボード張り	厚9.5mm 不燃	26㎡	
Ⅱ 機械設備工事				
1 配管工事				
(1)	ステンレス鋼管新設	SUS304 20SU	32m	
(2)	ステンレス鋼管新設	SUS304 25SU	21m	
(3)	ステンレス鋼管新設	SUS304 32SU	21m	
(4)	ステンレス鋼管新設	SUS304 40SU	2m	
2 配管付属品				
(1)	仕切弁	10K－25SU	1個	
(2)	仕切弁	10K－30SU	1個	
(3)	仕切弁	10K－40SU	1個	
(4)	絶縁継手	ZMS－20A	5個	
(5)	絶縁継手	ZMS－25A	2個	
(6)	メカニカル継手	ナイスジョイント	1式	
3 保温工事				
(1)	給水・給湯配管保温 保温材＋ガルバリウム 鋼板	20A	3.0m	屋内露出
		30A	6.0m	
(2)	給水・給湯配管保温 c2・(ロ)・I	20A	28.2m	天井内
		25A	21.0m	
		30A	15.0m	
		40A	1.05m	
4 ユニット工事				
(1)	ステンレスカバー新設	SUS304 t=1.5 H520mm×W750mm×D120mm	10台	水栓用
(2)	ステンレスカバー新設	SUS304 t=1.5 H520mm×W750mm×D120mm	2台	入・出角部 化粧用
(3)	ステンレスカバー新設	SUS304 t=1.5 H1,500mm×W500mm×D120mm	1台	立管カバー用
(4)	ステンレスカバー 支持金物	SUS製	1式	
5 改修工事				
(1)	機械はつり	径88mm 厚100～150mm	9箇所	
(2)	コア抜きレントゲン 撮影	コンクリート部	1式	
(3)	貫通部穴埋め補修	モルタル	9箇所	

番 号	項 目	規 格	数 量	備 考
6 衛生器具設備工事				
(1)	水栓	撤去・再設置	1台	
(2)	混合水栓	撤去・再設置	10台	
(3)	ユニット取出金具新設	両ルーズ	21個	
7 撤去工事				
(1)	給水管撤去	SGP－PA 屋内一般 20A	8.8m	
(2)	給水管撤去	SGP－PA 屋内一般 25A	4.4m	
(3)	給水管撤去	SGP－PA 屋内一般 32A	15.3m	
(4)	給湯管撤去	銅管 屋内一般 20A	7.7m	
(5)	給湯管撤去	銅管 屋内一般 25A	7.6m	
(6)	給湯管撤去	銅管 屋内一般 32A	8.7m	
(7)	給湯管撤去	銅管 屋内一般 40A	6.0m	
(8)	水栓撤去	再利用する	1個	
(9)	混合水栓撤去	再利用する	10個	
(10)	給水管・給湯管保温撤去	グラスウール 機械室 アルミガラスクロス 20A	16.5m	
(11)	給水管・給湯管保温撤去	グラスウール 機械室 アルミガラスクロス 25A	12.0m	
(12)	給水管・給湯管保温撤去	グラスウール 機械室 アルミガラスクロス 32A	24.0m	
(13)	給水管・給湯管保温撤去	グラスウール 機械室 アルミガラスクロス 40A	6.0m	
8 産業廃棄物処分費				
(1)	産業廃棄物処分費	コンクリートがら等	1m ³	

7 検査
工事竣工届の受領後、検査（書類含む）を受け合格をもって完了とする。

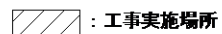
8 使用材料数量表

番 号	項 目	規 格	数 量	備 考
Ⅰ 建築工事				
1 防水工事				
(1)	シーリング	MS－2変性シリコーン(2成分形) 10×10mm	29m	
2 内外装工事				
(1)	化粧石膏ボード張り	厚9.5mm 不燃	26㎡	
Ⅱ 機械設備工事				
1 配管工事				
(1)	ステンレス鋼管新設	SUS304 20SU	32m	
(2)	ステンレス鋼管新設	SUS304 25SU	21m	
(3)	ステンレス鋼管新設	SUS304 32SU	21m	
(4)	ステンレス鋼管新設	SUS304 40SU	2m	
2 配管付属品				
(1)	仕切弁	10K－25SU	1個	
(2)	仕切弁	10K－30SU	1個	
(3)	仕切弁	10K－40SU	1個	
(4)	絶縁継手	ZMS－20A	5個	
(5)	絶縁継手	ZMS－25A	2個	
(6)	メカニカル継手	ナイスジョイント	1式	
3 保温工事				
(1)	給水・給湯配管保温 保温材＋ガルバリウム 鋼板	20A	3.0m	屋内露出
		30A	6.0m	
(2)	給水・給湯配管保温 c2・(ロ)・I	20A	28.2m	天井内
		25A	21.0m	
		30A	15.0m	
		40A	1.05m	
4 ユニット工事				
(1)	ステンレスカバー新設	SUS304 t=1.5 H520mm×W750mm×D120mm	10台	水栓用
(2)	ステンレスカバー新設	SUS304 t=1.5 H520mm×W750mm×D120mm	2台	入・出角部 化粧用
(3)	ステンレスカバー新設	SUS304 t=1.5 H1,500mm×W500mm×D120mm	1台	立管カバー用
(4)	ステンレスカバー 支持金物	SUS製	1式	
5 改修工事				
(1)	機械はつり	径88mm 厚100～150mm	9箇所	
(2)	コア抜きレントゲン 撮影	コンクリート部	1式	
(3)	貫通部穴埋め補修	モルタル	9箇所	

番 号	項 目	規 格	数 量	備 考
6 衛生器具設備工事				
(1)	水栓	撤去・再設置	1台	
(2)	混合水栓	撤去・再設置	10台	
(3)	ユニット取出金具新設	両ルーズ	21個	
7 撤去工事				
(1)	給水管撤去	SGP－PA 屋内一般 20A	8.8m	
(2)	給水管撤去	SGP－PA 屋内一般 25A	4.4m	
(3)	給水管撤去	SGP－PA 屋内一般 32A	15.3m	
(4)	給湯管撤去	銅管 屋内一般 20A	7.7m	
(5)	給湯管撤去	銅管 屋内一般 25A	7.6m	
(6)	給湯管撤去	銅管 屋内一般 32A	8.7m	
(7)	給湯管撤去	銅管 屋内一般 40A	6.0m	
(8)	水栓撤去	再利用する	1個	
(9)	混合水栓撤去	再利用する	10個	
(10)	給水管・給湯管保温撤去	グラスウール 機械室 アルミガラスクロス 20A	16.5m	
(11)	給水管・給湯管保温撤去	グラスウール 機械室 アルミガラスクロス 25A	12.0m	
(12)	給水管・給湯管保温撤去	グラスウール 機械室 アルミガラスクロス 32A	24.0m	
(13)	給水管・給湯管保温撤去	グラスウール 機械室 アルミガラスクロス 40A	6.0m	
8 産業廃棄物処分費				
(1)	産業廃棄物処分費	コンクリートがら等	1m ³	

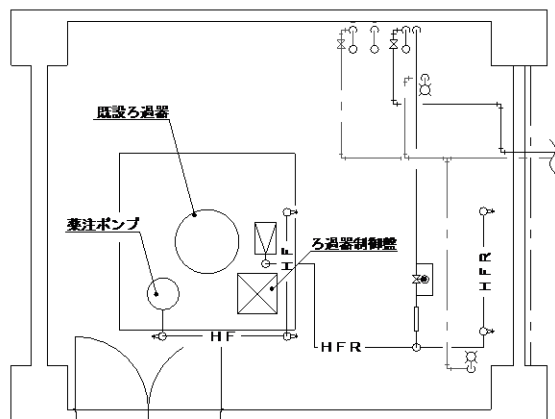


 : 工事実施場所



駐屯地配置図 S=1/8,000

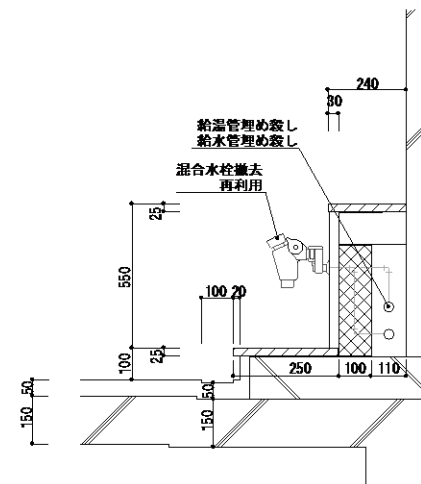
件 名	14号隊舎配管改修工事	図面番号	3/5
図名名称	案内図・配置図・平面図	縮 尺	図 示



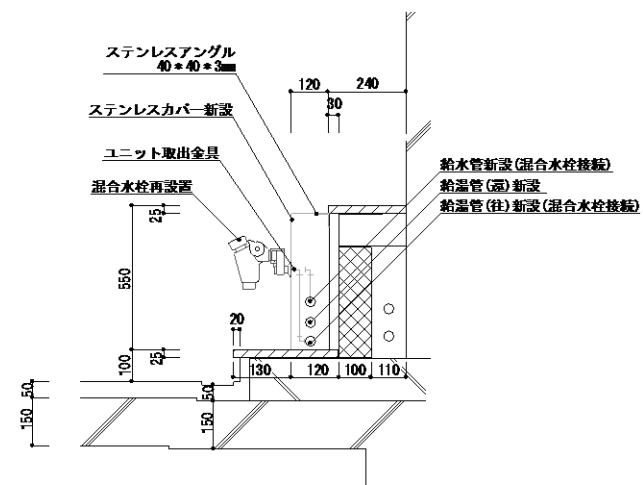
機械室平面図 S-1/60

—凡 例—

-  : 循環ポンプ
-  : 減圧式逆流防止器
-  : 電磁弁
-  : ゲートバルブ
-  : ゲートバルブ



A-A' 断面図改修前 S-1/15



B-B' 断面図改修後 S-1/15

件 名	14号隊舎浴場配管更新工事	図面番号	5 / 5
図名名称	機械室平面図・断面図	縮 尺	図 示